

※ 今週のアウトルック (3/16~3/20)

先週は、月曜日から市場が大きく揺れました。
新型コロナ肺炎の経済への影響が本格的に注目されるようになり、
NYダウが25000ドルを割り込んで大きく下落したことを発端に、円買いが進みました。
その後、金曜日には大きく戻しています。

今週は、金曜日の戻りがどこまで継続できるのか、あるいは一時的なリバウンドに過ぎないのかが、まずは注目されそうです。

先週のドル円は、月曜日から大きく下落して、一時は101円台前半まで到達しました。
その後乱降下の中、金曜日には108円付近まで戻ってきています。

今週は、金曜日にNYダウがある程度戻りを見せたものの、まだまだ安全域には達しておらず、ドル円の戻りもどこまで本物なのか見極める必要があります。

また、安全資産として考えられるゴールドも大きく下落しており、市場がどこへ資産を移動すれば良いのか、なかなか見いだせていない状況にあるようにも感じます。
もうしばらくは方向性を見いだせず、乱降下が続く可能性もあるように思います。

ドル円の予想レンジは101円から110円です。

先週は、ユーロドルが上昇トレンドから一転し、1.11付近まで下落しました。
EUでの新型コロナ肺炎拡大の報道とリンクしているようにも思います。

今週は、ユーロ円が金曜日に大きくリバウンドしましたが、この動きがどこまで本物であるのかを見極める必要があります。

しばらくは方向感を見出さずらい動きとなる可能性もありそうです。

ユーロ円の予想レンジは116円から121円です。

ポンド円はレンジから大きく下に抜けてしまったようです。
今週は126円付近まで下落する可能性もありそうです。

ポンド円の予想レンジは126円から140円です。

NYダウがまだまだ不安定な動きを続ける中、ドル円やユーロ円の動きも楽観視はできない状況です。チャンスのように感じる状況でもありますが、大きな痛手を負う可能性も強いので、大きくポジションを傾けることは避けた方が良いでしょう。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。